読書感想文の書き方　～低学年保護者向け～

夏休みにはたくさんの本を読むことでしょう。
それらの本の中から、おもしろかった本、気に入った本、はじめて知ってびっくりした本、心にのこった本を１さつえらんで、感想をまとめましょう。

☆こんなじゅんじょで書いていきます。

(1)この本にしようと決めた本は、何度も読む。
　＊今までの自分の生活の出来事とくらべながら読むとよい

(2)次のようなことを書き出しておく。
・心に残ったこと
・おもしろかったこと
・不思議だと思ったこと
・いいなと思った言葉
・びっくり、すごい、すばらしいと思ったことなど

(3)そのわけをくわしく書く
＊たとえばこんなふうに書いてみましょう。
①…のお話を読んで、私は、…と思いました。
…というのは、…なのかと考えてしまいました。
（感動したことをズバリと書く）
②…のところでは、○○○は、とても～と思いました。それは―だからです。
③わたしは、…をしたことがあります。その時(こんな)ことがあって(どう)でした。
だから、この主人公(登場人物)もきっと―だと思うのです。
この主人公が…したのは、～なわけがあったのでしょう。
④…のところでは　～のようすがうかんできました。
（＊けしき、色、声、におい、音、形、さわった感じ）
そんなところにわたしがいたら、……にちがいありません。
わたしは……してみたくなりました。
⑤…のところでは、どきどきしました。わけは、…だからです。
⑥この話を読んで、…のことも考えていきたいと思います。

(4)書いたものを読み直して、つけたしたり、けずったり、まちがいを直す。

(5)原こう用紙に、ていねいに清書する。